第2回 高梁こども園開園に伴う保護者説明会

場所:高梁保育園 遊戲室

第1回:令和6年12月18日(水) 18:00~

第2回:令和6年12月19日(木) 18:00~

- 1 開 会
- 2 説 明
- (1) 令和7年度の運営方法について(こども教育課)

(2) 今後の対応について(高粱保育園)

3 質疑応答

4 閉 会

第2回 高粱こども園開園に伴う保護者説明会

場所:高梁幼稚園 遊戲室

令和6年12月11日(水) 18:00~

- 1 開 会
- 2 説 明
- (1) 令和7年度の運営方法について(こども教育課)

(2) 今後の対応について(高粱幼稚園)

3 質疑応答

4 閉 会

1 はじめに

■こども園とは



幼稚園タイプ(1号認定)の園児は、 教育時間終了後(14時)で降園 保育園タイプ(2号認定)の園児は、 夕方まで保育

幼稚園と保育所の機能や特長をあわせ持ち、 地域の子育て支援も行う施設

0~2±w

利用時間

夕方までの保育のほか、園により延長保育を実施。

利用できる保護者

共働き世帯、親族の介護などの事情で、 家庭で保育のできない保護者。

3~5±1

利用時間

昼過ぎごろまでの教育時間に加え、保育を必要とする 場合は夕方までの保育を実施。 園により延長保育も実施。

利用できる保護者制限なし。



0

3~5歳のお子さんは、保護者の働いている状況に関わりなく 教育・保育を一緒に受けます。保護者の就労状況が変わっても、 通いなれた園を継続して利用できます。

2

子育て支援の場が用意されていて、園に通っていない子どものご家庭も、 子育て相談や親子の交流の場などに参加できます。

■高梁市就学前教育保育ビジョン



高梁市の保育園、こども園、幼稚園のそれぞれのよさを大切にしながら、市内のどの施設においても就学前教育保育課程を実施し、小学校へスムーズな接続ができることをめざします。

■高梁市の状況

- ・就学前の子どもの数は減少している一方で、就労している保護者は増加。
- ・高梁市街地にある幼稚園・保育園の施設の老朽化が課題。
- →高梁幼稚園、高梁南幼稚園、高梁保育園を、令和7年度にこども園へ統合。

すべての子どもに等しく質の高い就学前教育を実施するとともに、良質な教育・保育環境を整えるため、市街地にこども園の整備を進めている。

2 保護者説明会による保護者からの声

- ・なぜ園舎完成が遅れるのか。どうにかして工事を早く進められないか。
- ・4月からの開園を楽しみにしている人もいる。少しでも早く移転してほしい。
- ・令和8年4月の開園にしてほしい。
- ・環境の変化が2回あり、対応できるか不安。

3 保護者からの声を踏まえた検討結果

対策を講じた上で、予定どおり開園は令和7年4月1日、移転は令和7年9月1日とする。

≪開園を令和7年4月とすることについて≫

- ・健やかな子どもの育ちを支えるため、良質な教育・保育環境となるよう高梁こども園の建 設工事を進めている。
- ・新園舎は子どもの教育保育に適しており、少しでも早く移転することが望ましい。
- ・子どもにとって、より影響が大きいのは人的環境であるため、4月からこども園を開園し、 年度当初から新園舎と同じクラスで一緒に過ごし、新たな先生や友達とのより良い人間関係 を育んでいく。

≪保護者の不安への対応について≫

- ・保護者や園児の不安を少しでも解消するため次のように対応していく。
- (1) クラス編制や職員配置について配慮する。
- (2)少しずつ園生活の移行を進めることができるように、今年度中の両園の交流を増やし、保護者がその様子を見ることができる機会を増やす。
- (3) 環境の変化に影響を受けやすい子どもについては、保護者からの相談も受けながら、 連携してその子に適した対応を行っていく。

4 令和7年度の運営について

(1) 申込園児数:130名(令和6年12月2日現在)

区 分	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
当初 2・3 号	1	11	15	24	24	22	97
1号				5	7	8	20
途中入所	8	3					11
広域入所		1	1				2
合 計	9	15	16	29	31	30	130

(2) クラス編制

年 齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
クラス数	1	2	2	2	2	2	11
人数	9	8, 7	8, 8	15, 14	16, 15	15, 15	130
クラス名	もも	ばら ちゅーりっぷ	ひまわり たんぽぽ	つくし わかば	あさがお あじさい	ふじ すみれ	

- ・教育的配慮から新園舎移転後と同じクラス編制とする。
- ・クラス分けについて配慮を行う。
- ・部屋活用の工夫や、活動による園舎の使い分けを行う。

(3) 園舎の使い分け

主に保育園を利用する活動	主に幼稚園を利用する活動
登降園、クラス活動、給食、	合同活動、クラス活動、
お昼寝、こども誰でも通園事業	園庭遊び、ことばの教室
≪0~5歳児クラス≫	≪3~5歳児クラス≫

(4) 園での過ごし方

1号認定		2•3号認定
	7:00	開園・順次登園
登園	8:30	
クラス活動		クラス活動
食事	11:30	食事
	13:00	午睡 ~
降園	14:00	*****
	15 : 15	おやつ
IN CER.	16:00	順次降園
/	18:00	延長保育
	19:00	閉園

令和6年11月25日付け保護者配布資料(別紙)

高梁市立高梁こども園の令和7年度の運営方法について

1 開園日 令和7年4月1日

2 園舎移転日 令和7年9月1日

3 運営方法 教育的配慮から新園舎移転後と同じクラス編制とするため、園児が同じ 活動を行えるよう、手狭ではあるものの、部屋の活用を工夫しながら、ま た、活動によって園舎の使い分けを行いながら、同一の園舎で過ごせる環 境を整備し運営します。

【主に保育園を利用する活動】

登降園、クラス活動、給食、お昼寝、こども誰でも通園事業

【主に幼稚園を利用する活動】

合同活動、クラス活動、園庭遊び、ことばの教室

- 4 主な理由 一定規模の整った環境で学びや経験を積むことが園児の成長に繋がります。 クラスや担任の変化を最小にすることで園児への影響が少なくなります。
- 5 今後の対応
 園児や保護者の不安を少しでも解消できるよう次のような対応を行って いきます。
 - ・両園の交流を増やし、保護者にも様子を見ていただける機会を増やしていきます。
 - ・環境の変化に影響を受けやすい子どもに対しては、必要に応じて個別 対応を行っていきます。
 - ・保護者からの相談も受けながら、協力して最善の方法を考えていきます。
 - ・クラス編制や職員配置について、配慮していきます。